

バレエを身近に。挑戦し続けるバレエダンサー



野村 綾子さん (43歳・安養寺)

6歳からバレエを始め、高校卒業後、オランダにバレエ留学。帰国後、新設された新国立劇場バレエ団に入団し、約400人から選ばれ、熊川哲也さんや草刈民代さんとも共演。

平成15年からドイツのバレエ団で活躍。昨年夏、日本に帰国し、表現の場を広げ続けている。

<https://www.ayako-nomura-tanz.com/>



■バレエを始めたきっかけは？
小さい頃からエレクトーンやピアノを習っていて、何かもう一つ、体を動かす習い事をと親が考えていた時、近くで開催されていたバレエ教室を見に行きました。とても楽しそうで、「バレエをやってみる？」という母親の問いに、「やるー」と返事をしていました。5年生までは県内で週2回、6年生から高校生までは、京都で週に4回、大人と一緒にのクラスで練習に励みました。バレエがすべてではなく、普通の高校生として、学生生活も楽しんでいました。

■海外でも活躍されました
コンクールなどには一切出ていなかったのですが、レッスンの様子を撮影したビデオを送り、19歳の時にオランダにある音楽学校のバレエ科に入学でき、2年間留学しました。帰国後は新国立劇場のバレエ団に所属していましたが、「世界に挑戦したい。行くなら30歳までだ」と、ドイツのバレエ団を約30か所受験しました。

■挑戦して2年目でようやく、シアターフォルポメルンに入団でき、13年間所属しました。みんなで14人の団でしたが、その分、チャンスも多かったです。一番印象に残っているのは、地元の教会でマザーテレサをテーマにした舞台で主役を務めたことです。

■今後の夢は？
ドイツでは、日本よりもはるかにバレエが身近でした。海外での経験から「自分の学んだことを人に伝えるとともに、日本でもみんながバレエをもっと気軽に楽しめるようにしたい」と思い、帰国して、ジャズやラジオ体操なども取り入れた新しい形に挑戦しています。バレエを知らない人にも、その魅力を伝えるため、これからも自分にはできない表現を追求するとともに、子どもたちに夢を与えていきたいです。



教室で指導する野村さん。「実際に踊って、『見せて教える』が基本。」

■「縁」〜日本帰国後初公演〜
日時：9月30日(日)
15時〜、18時〜
場所：さきら小ホール
前売チケット：2000円
問合せ：☎070-2314-2400

ご存知ですか？ 熱中症と筋肉量の関係!!

筋肉にはカラダに水分も蓄えるタンクのような役割があるんです!

熱中症対策に筋力アップの身体づくりも女性専用

タニタの健康体操教室

フィッツミー エルティ草津店
Tel.077-599-1188

Reliable Quality for Tomorrow
555 三恵工業株式会社

1960年創業以来、主に自動車用補修部品(特にサスペンション、ステアリング系部品)の部品メーカーとして国内を始め、多くの海外のお客様にも長くご愛顧頂いております。

〒520-3045 滋賀県栗東市高野 305
tel.077-553-0555 fax.077-553-2408
<http://www.sankei-555.co.jp/jp/>
BBCにてCM放映中

広告欄 有料広告掲載のお申込み・お問合せは 広報課 ☎551-0641 ☎554-1123へ(掲載料金:本文最終ページ:1枠30,000円) 掲載内容のお問合せは、直接広告主へ。内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません。